



豊間根信議員

合併問題

# 財政状況を考えると合併せざるを得ないのでは

## 情勢の大きな変化はなく当面、自立

**質問** 施政方針の中で、国は地方の財源不足対策として地方再生対策費を地方交付税に反映するとしているが、具体像が見えてこない。現実には反映があつたとしても安定的な財政運営は厳しいと考えられる。2月19日、宮古地方振興局で開催された市町村合併効果についての説明会の中で、県は地方交付税の総枠が減少していく、その配分は合併した所へ優先され、自立を選んだ所へはますます少なくなっていくということであつた。10年後20年後の町民の福祉向上を考えると、

合併を選択せざるを得ないのではないか。

**沼崎町長** 合併特例法「旧法」下において議論を重ね、当面自立との方針を決定し、第8次総合発展計画を策定し、計画2年目の町づくりを進めてきた。現時点では、この方針を見直さなければならぬ大きな変化はないと考える。

**質問** 県の説明会では当面自立という言葉はないとのこと。自立の根拠を示せ。  
**沼崎町長** 人口要件、財政状況を踏まえ情報公開しながら財政計画を立てており、今の路線で大丈夫である。

### 区画整理事業

## 32年度で本当に完成できるか

## 10年の延長で完成させたい

**質問** 延長の要因に地方交付税の減額などをあげていたが、今の状況で32年度で本当に完成するのか。地権者及び関係者に対して説明責任を果たし理解を得たか。  
**沼崎町長** 皆さんの心情を

### 町の考えを聞く



平成22年度完成予定を平成32年度まで計画を延長した柳沢北浜地区土地区画整理事業（北っ子橋）

考えると苦渋の決断であつたが、財源対策などを検討し延長することになった。説明会では厳しい意見もあつたが、やむを得ないと理解をいただいたと考える。  
**質問** 「怒りがあふれると

声も出ない、どのように話したら良いか分からない」と言っている方もあつた。10年という期間は地域の方にとつてあまりにも長い年数である。必ず期限どおりに完成すると約束したか。  
**沼崎町長** 32年度までに完成させたい、そのように頑張ると約束してきた。  
**質問** そうすると絶対完成させると約束したのか。  
**沼崎町長** そのつもりで努力したい。